

自・公政権の高齢者いじめ（年金、医療、介護）

えんど市議が対策を要求



こんな議会でよいのでしょうか？

共産党提案の「意見書」は、
自民、公明などの反対で、

否決！

3月議会では、伊方原発の再稼働
容認に反対する意見書、要支援者の
介護保険外し計画の中止を求める意
見書を提案しましたが、同じく否決。
集団的自衛権の閣議決定後、内閣支
持率は急落。介護保険の適用から外
される人は別府市でも2100人も
いるのです。自民、公明の議員には、
市民の声は届いていないのでしょうか？

3月議会では、伊方原発の再稼働
容認に反対する意見書、要支援者の
介護保険外し計画の中止を求める意
見書を提案しましたが、同じく否決。

日本共産党市議団は、毎回の議会で切
実な市民の声にもとづいて、国に対する
意見書を提案してきました。しかし、そ
のほとんどの自民、公明などが反対し、そ
否決されてしまいます。

日本共産党市議団は、毎回の議会で切
実な市民の声にもとづいて、国に対する
意見書を提案してきました。しかし、そ
のほとんどの自民、公明などが反対し、そ
否決されてしまいます。

日本共産党 別府市議団

発行責任者 平野文活
別府市石垣西8-2-31
2014.8.13
No.615

あなたのご意見をお寄せください。
また、お困りのことなどお気軽にご
相談下さい。

FAX: 0977-232-6552
TEL: 0977-232-6529

げんきニュース

6月議会の報告

…平野文活市議の質問から…

孤独死

別府が県下で最多！なぜ？

…平野市議が緊急通報システムの改善を要求…



平野市議に、市民から「孤独死をなくして」との要望が寄せられました。

別府警察署で調査しました。

対応してくれた刑事さんの話

…建設を検討する時期にきて
いる」と、市当局が答弁…

写真は大分市納骨堂
今年4月オープン
募集に5倍の申し
込みがあった

別府市にも

市営納骨堂を

「孤独死」の定義は定まってないが、昨
年の別府市での死後発見件数約200件の
うち「65歳以上の単身者」は72件だった。
人口が4倍の大分市よりも多く、別府市は
異常だ。なかには、まだ温かい遺体や電
話に手を伸ばしたまま亡くなっていた方も
いた。

こうした可愛そうな方が少しでも減れば、
警察としても大変ありがたい。

市当局は「お墓の継承が困難になつたり、独身者が増えるなど、別府市としても建設を検討する時期にきていく」と答弁しました。

別府市の緊急通報システムは、倒れた本人が緊急ボタンを押すとタクシー会社がかけつける方式です。佐伯市や日出町をはじめ、県下で普及している新方式は、毎朝定時に「お元気ですかコール」があり、応答がなければ近親者などに連絡が行く方式です。

改善を求めた平野市議に対して、市当局は次のように答弁しました。

「毎日の見守りという点では、他市に比べて劣っている。今後より効果的な事業にしたい」

学校が危ない！

…平野市議が警告…

中学生の不登校ついに百人以上に

中学生の不登校（年間30日以上の不登校）は、平成25年度で103名になりました。1学級に1～2名いることになります。小学生の不登校は24名。中学生になると急増しており、対策は急務です。

教員の長時間労働は異常

ある中学校の最終退学時間です。どう思いますか。（平成25年度）

| | |
|--------------|--------------|
| 4月 (27時28分) | 5月 (25時50分) |
| 6月 (25時25分) | 7月 (25時02分) |
| 8月 (26時03分) | 9月 (24時31分) |
| 10月 (27時53分) | 11月 (23時18分) |
| 12月 (24時12分) | 1月 (24時05分) |
| 2月 (24時12分) | 3月 (27時38分) |



別府市議会ホームページで議会の録画や会議録が見られます。

別府市議会



議会中継



「暮らしていける」の声を届けて

日本共産党は消費税増税に一貫して反対し「増税するなら大企業・大金持ちに。税金のムダ遣いなくせ」と対案を示していました。

猿渡（えんど）久子市議は、3月市議会一般質問で「与党は消費税増税分は社会保障にと言ってきたが、社会保障は改悪しました。

「年金を上げなければ生活できないのに、2.5%も引き下げになる。高齢者の暮らしを守るために市としてどうするか」と迫りました。

や負担増ばかり。財政再建どころか景気対策の名で国も地方も借金が増え、消費税増税はマイナスばかりだ」と批判。

年金を上げてくれんと暮らせん

えんど久子市議は、要支援の高齢者から「デイサービスに来れなくなるのか」など不安の声があると、介護保険の改悪について質問。市は「通所介護は事業所に委託。訪問介護は介護従事者による身体介護とNPO等による生活支援に区分し3年をめどに人材確保に努める」と答弁。

えんど久子市議は、要支援の高齢者から「デイサービスに来れなくなるのか」など不安の声があると、介護保険の改悪について質問。市は「通所介護は事業所に委託。訪問介護は介護従事者による身体介護とNPO等による生活支援に区分し3年をめどに人材確保に努める」と答弁。

えんど市議は「ボランティアでは専門性が低下する。認知症の方など細切れの支援では生活全体を視野に入れた援助はできない。今と同じサービスを提供すれば介護事業所は減収になる上、人材確保が難しい」と問題点を指摘。スタッフの待遇改善も求めました。

デイサービスに行けんくなるん?

介護保険料が高すぎる

特別養護老人ホームについて申込みがあり、内すぐに入所したい方は91名。要介護3～5で在宅の方は44名。増設が必要かを慎重に判断したいとの答弁に、えんど市議は「増設は必要だと重ねて求めました。

また「医療費などの負担も増

え、介護保険料の値上げは困る」と質問。「基金が1億9300万となり、特養ホームを増設したとしても来年度から介護保険料が大幅に上がることにはならない」と答弁。えんど市議は「前回上げすぎたのでは」と指摘しました。

子どもの貧困が深刻

子どもの貧困が深刻だ。県下6市町村で中学生までの通院医療費を無料にしているが、別府市でも通院も中学生まで無料に。重度障害者の医療費助成は立て

替え払いが必要ないよう改善を」と質問。必要性は認めながらも、市独自では財政的に難しいといふ答弁でした。国や県への働きかけを強め実現しましょう。

「市民がますます別府を好きになり自然活性化につながる。ソルパセオ銀座のまなか交流館を温泉文化資料館的に使えないか。」「別府の財産である共同温泉への支援を」と求め、それぞれ前向きな答弁がありました。

共同温泉は
別府の財産

「要請する」と答弁がありました。

近鉄跡地の
今後は?

6月議会で日本共产党の猿渡（えんど）久子市議は、別府駅前の近鉄跡地について活性化に役立つものにするため会社に要請するよう求め、

